



ほん あき おすすめの本2023 秋

どくしょ あき
読書の秋がやってきました

『じゃない!』 低学年～

チョーヒカル 作 (フレーベル館)

きゅうりは本当にきゅうり? 芸術の秋にぴったりの写真絵本です。



『おばけやしきにおひっこし』 低学年～

カズノ・コハラ 作 (光村教育図書)

マージョリイがひっこしたすてきなおやしきにはひみつがあって…



『おすしが ふくを かいにきた』 低学年～

田中達也 作 (白泉社)

おすしやアイス、えんぴつだっておかいものは楽しいのです♪



『みてるよ! 父ちゃん!!』 中学年～

くすのきしげのり 作 (文溪堂)

「運動会のかけっこ、一番になれるかも。」父ちゃんに見てほしいアキヨシと、どうしても仕事をぬけられない父ちゃん。そんな父ちゃんが、毎年かかさずしていることがありました。



『どんぐりカプセル』 中学年～

市川宣子 作 (講談社)

とっても仲良しのふうちゃんとあきちゃん。何をするのにもいつもいっしょ。ところが、冬休みにあきちゃんがおひっこしをすることになってふうちゃんはかなしくてたまりません。ある帰り道、おじいさんと出会いました。



『ぼくらの一歩 30人31脚』 高学年～

いとうみく 著 (アリス館)

6年生のチャレンジプロジェクト30人31脚。2学期に転校してきたみずぐち水口さん。大会の後、転校することがきまっているキャプテンの蒼井くん。蒼井くんのおさななじみで、蒼井くんに片思いしているがっきゅういんちよう学級委員長の中谷さん。それぞれの思いをかかえながら、めざすは50メートル8秒台! 優勝!



『ぼくは本を読んでいる』 高学年～

ひこ・田中 著 (講談社)

壁一面に天井まで本棚がある「本部屋」。いつもは親が仕事や読書をしている部屋。ぐうぜん中に入って見つけたお父さんかお母さんのどちらかが子どもの頃に読んでいた本。なぜだか親にかくれてこっそり読みたくなった。



『グッバイ マイ フレンド』 高学年～

福田隆浩 著 (講談社)

もうすぐ小学校最後の夏休みというころ、突然タクヤが事故でなくなった。二学期をむかえ、タクヤの机をめぐり、ケンカが始まった。クラスメイト、先生、みんなが「死」について考え、悩む中、タクヤの両親が学校へ来て、タクヤが「絶対やりたい」と言っていたことを教えてくれた。



食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋。
やっと少しずつしくくなり、すごしやすくなりました。
11月は読書月間です。読書の秋を楽しみましょう!



あき よなが ほん
秋の夜長におすすめの本



対象学年	題名	著者	出版社
低学年	このはおかね、つかえます	茂市久美子 作	佼成出版社
低学年	はしれ!カボチャ	ポルトガルのむかしばなし	小学館
低学年	ウサギのトリン はじめてのマラソンたいかい	高畠じゅんこ 作	小峰書店
低学年	つくえのうえのうんどうかい	佐藤さとる 作	小峰書店
中学年	ハロウィーンまじよティリー うちゅうへいく	ドン・フリーマン 作/なかがわちひろ 訳	BL 出版
中学年	ネコ ^{まじよみなら} 魔女見習いミルク	ポーラ・ハリソン 作/田中亜希子 訳	小学館
中学年	ヤービの ^{ふかあき} 深い秋	梨木香歩 著	福音館
中学年	とうふやのかんこちゃん	吉田道子 文	福音館
高学年	さく ^{あき} 朔と新	いとうみく 著	講談社
高学年	しょうがくごねんせい 小学五年生	重松清 著	文藝春秋
高学年	あおぞら 青空トランペット	吉野万理子 著	学研
高学年	がっ 11月のマーブル	戸森しるこ 作	講談社

※対象学年は目安です。他の学年の本を読むのもいいですね☑